

学校保健

THE SCHOOL HEALTH No.212

(財)日本学校保健会

生涯を通じて健康で豊かな心をもち
たくましく生きる子どもの育成
—望ましいライフスタイル確立の
ための自己管理能力をめざして—
第46回全国学校保健研究大会の主題
(平成 8 年度・佐賀県)



喫煙・飲酒・薬物乱用防止について

(財)日本学校保健会 副会長 若林 明

喫煙の健康への問題は国民に広く理解され、着実に成人喫煙率は低下しておりますが、10代後半の喫煙率は逆に増加し、飲酒についても同様な傾向にあります。

論を待つまでもなく喫煙、飲酒は青少年の心身の発達に悪影響を及ぼし、本人はもとより我が国の未来を担う国民の保健にとって由々しき問題であり、学校における健康教育は極めて重要であります。臨時教育審議会第3次答申では、その防止に取り組むだけではなく、むしろ自分自身の生涯を見通しての健康観を育む指導・教育が重要であると指摘しています。

喫煙・飲酒・薬物乱用は勿論、保健に対する問題意識をあらゆる教育の場を通して自然に身につけさせることが何よりも重要であります。同時に家庭にあっては地域社会の一構成員であり、これらの問題を家庭を含めた地域社会全体で見守り、育むことも重要であります。

学校保健は地域保健の縮図であり、学校保健活動の充実はまた地域保健活動の活性化に繋がることになります。地域社会を巻き込んだ学校保健の推進・充実が期待されます。



目 次

指導の手引改訂の意義について	… 2
禁煙教育の必要性	… 3
喫煙・飲酒・薬物乱用の健康と社会に対する影響	… 4
Q & A : 学校保健活性化のために	… 5
北から南から :	
岩手県・大阪府	… 6
村瀬会長・黙一等に輝く	… 7
学校保健用品推薦一覧表	… 7
学校保健募金協賛者	
ご芳名	… 8 ~ 11

喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引 を全面的に改訂した意義について

喫煙・飲酒・薬物乱用防止指導研究委員会 委員長 高 石 昌 弘

1. はじめに（委員会設置の趣旨）

喫煙・飲酒・薬物乱用等による健康障害が大きな社会問題となったのは決して最近のことではない。しかし、これらが未成年者に増加していることが指摘され、学校保健領域における問題の重要性が高まっている点が、近年大いに重視されている。

このような情勢のなかで、現行の中学校・高等学校学習指導要領には、喫煙・飲酒・薬物乱用と健康との関わりについての部分が加えられ、保健関連の教科の中で、この問題が定着し、その重要性が認識されたことは記憶に新しい。しかし、単に教科教育に止まらず総合的な視点から、これらの問題に関する積極的な指導を進めていかなければならぬ。今回の委員会は、以上の背景から、既刊の「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する保健指導の手引」の改訂作業を基盤としながら、新しい知見のもとに総合的な検討を行うことを目的として設置されたわけである。

2. 改訂作業の経過

既刊の手引については、昭和60年に小学校版、昭和61年および62年に、それぞれ中学校版および高等学校版が作成された。今回は平成5年に上記の趣旨で委員会が設置されたが、最初の2年間は主として中学校版の改訂に作業が集中され、その結果、新訂「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引」(中学校編、A4判、118頁)が完成、出版された。

平成7年度には高等学校編の検討がなされ、その結果は今年3月11日に行われた平成7年度学校保健センター的事業報告会で報告され、その折の意見交換に基づいて多少の修正を加えた上、現在、印刷段階に入りつつある。

3. 今回の全面的な改訂の意義

1) 喫煙・飲酒・薬物乱用にみられる共通性の強調

喫煙および飲酒は多くの問題をもちながらも、宗教的な戒律は別として、社会的に全く禁止されているものではない。しかし、薬物乱用は、その規制の上で、喫煙や飲酒とはレベルが異なること

がよく知られている。このようにレベルの違いはあるものの、三者の共通性は共に習慣性とそれに基づく依存性が存在するという点である。今回の改訂では、この点を強調して若年者に対する防止指導の重要性に力点をおいた。

2) 健康障害に関する新しい知見の補充

喫煙・飲酒・薬物乱用による健康障害については、すでに多くの著書により明らかにされているが、近年の新しい研究成果に基づく最新の知見を、それぞれの専門分野の委員が提供し補充したことは、今回の改訂にみられる重要なポイントである。

3) 現場の指導実践に関する方法論の確立

健康障害に関する知見が補充されても、現場の指導実践に関する方法論が確立されていなければ現実の指導実践は進展しない。したがって、中学校編、高等学校編とともに、それぞれの学校段階で指導実践を経験している教員の委員が実際の指導案の例を作成し、きめの細かい指導事例を組みこんだ。現実の指導に使い易いよう、多くの資料やカラーコピーを豊富に掲載したのも、このような改訂の意義に基づく結果である。

4) 喫煙・飲酒・薬物乱用と社会との関連に関する記述の充実

喫煙・飲酒・薬物乱用が引き起こす社会的問題、さらに喫煙・飲酒・薬物乱用の行動に影響する社会環境要因の両面から社会との関連を論じ、とりわけ高等学校編ではこの部分を強化した。それは単にこれらの行動と健康との関連性を説明するだけでなく、この問題の社会性を十分に高等学校段階で認識して貰う必要性を感じたからである。

4. おわりに（今後の方向）

中学校編および高等学校編の完成により、中等教育段階における指導の充実が進展することは確かであろうと思われる。この手引の利用を進めていくとともに、今後は、小学校編の改訂が実現すれば、これにより、初等教育からの一貫した指導の充実が期待されるであろう。

禁煙教育の必要性

喫煙の害が今日ほど強くいわれることはない。関連して次のことを考えてみたい。すなわち、第二次大戦前の我が国では、小学生はもちろん、中学生でも喫煙する生徒はほとんど無かったのである。これには一般社会からの“批判の目”があったし「未成年者の禁煙法」も適切に守られていたからである。

さて、人間の身体的な充実は15~16歳に始まり、満20歳でほぼ完成するとされている。

ちなみにスポーツでのハードな練習なども15歳以上に限るべきだと言われている。すなわち肉体的に未完成な「青春前期」での障害を避けるためである。そして、このようなルールは喫煙の場合にも当てはまるのである。

喫煙の肉体への影響

事故などで死亡した非喫煙の若者の肺断面は鮮紅色で美しい。それに対して中年以後の場合は（喫煙の習慣がなくても）やや灰色がかっている。ましてその上に喫煙の習慣が追加されると、肺はさらに汚染されるにちがいない。

たばこの害に関する統計によると、15~19歳の間に喫煙の習慣をもった人の、がんによる死亡率は成人になって喫煙をはじめた人のほぼ5倍といわれる。

ある不幸な例を挙げると、肺炎で入院して約24時間後に死亡した人の場合、病理解剖をしてみた時、このヘビースモーカーであった人の肺には、まつ黒のどろどろしたタールが一杯詰まっており、ほとんど正常な呼吸部分がなかったのである。

人間生存の環境について

「有限の生態学」という学説の一例を紹介する。すなわち、1ℓ入りのフラスコの中に培養液を入れて

野外に放置したところ、自然発生的に極めて小さいバクテリア、緑色円形のクロレラ、糸状緑色の藍藻（らんそう）、遊泳する一種の原生動物とワムシなどが現れ、それなりの環境代謝の中で互の生存比率がほゝ変らぬままに生き続けたというのである。

このような例は私達の世界にもある。たとえば校舎を木造から気密な鉄筋に換えた時、かぜなどへの罹患率がそれまでより14%ばかり増加した。密閉空間での結果である。室内での喫煙も十分注意しなければならないはず。

また、喫煙が気道や肺に及ぼす害をみると、明らかに気道の抵抗（狭くなるなど）が上昇しているのがわかる。たばこによる毛細血管の収縮をみると（図1）Aはたばこを吸う前の状態でBは2秒間副流煙をかいいでいる途中の状態、C、Dはその後徐々に回復の状態である。

さらにたばこと肺がんとの試算をみると、吸わない人の80歳までにがんになる確率は男性で1%、女性で0.7~0.8%だが、喫煙者では10~20%になるとのことである。（図2）

喫煙の害を防ぐために

さて、今までたばこの害のことを述べたが、これを防ぐためには、なるべく早い時期（小学生時代）に、家庭と学校でその対策を実行しなければならない。そして全教育課程を通じて、さまざまな段階でそれを強化していく必要がある。

また、このようなことは、たばこの場合だけでなく、飲酒、薬物の乱用などにも考えられるので、あわせてそのような対策も実行しなければならないと考える。

（文責 編集委員 竹田 鍾）

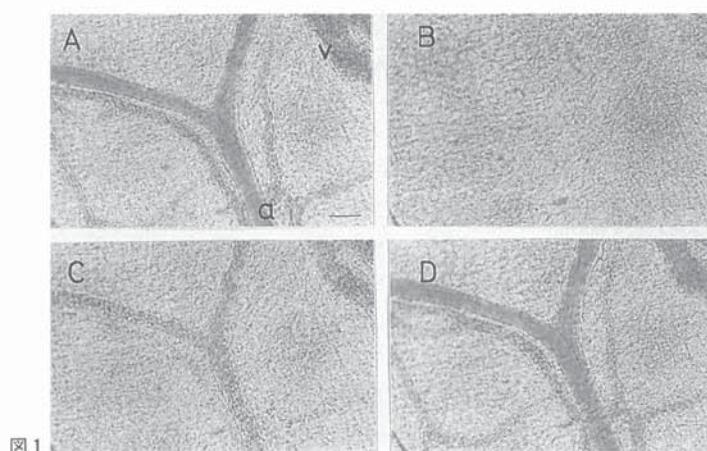


図1

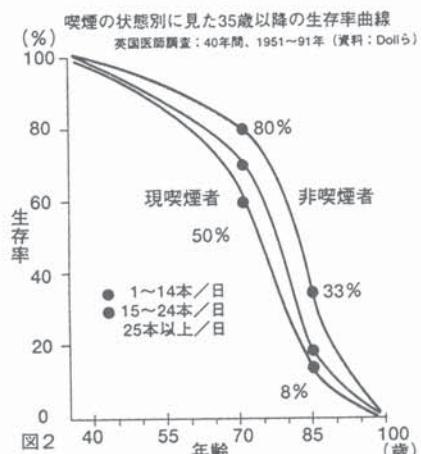


図2

喫煙・飲酒・薬物乱用の健康と社会に及ぼす影響

1. 喫煙の影響

たばこの煙の中には4000種類以上の化学物質が含まれていて、発がん物質のベンツピレンなどや、シアン化水素、一酸化炭素などの有害物質がふくまれています。喫煙によって人体に対する影響は急性・慢性影響があり、各種の臓器や組織に障害を与えます。特に、

- ① がん（肺がん）
 - ② 虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞など）
 - ③ 慢性閉塞性肺疾患（肺気腫、気管支炎など）
- が顕著であり、喫煙三大疾患群と呼ばれています。また胃、十二指腸潰瘍の発病率の上昇と治癒率の低下などが見られます。

さらに、女性・妊婦の喫煙は三大疾病群のほかに不妊の危険、閉経期の短縮、皮膚の老化、早産などの影響があります。青少年の喫煙はニコチンによる依存症、咳、たん、息切れの出現率を高め、受動喫煙は心理的影響を与え、目、鼻、のどの粘膜刺激による苦痛を与えたり、呼吸器系の機能に影響を及ぼすなど、多くの疾患や身体症状と関連があるといわれています。

2. 飲酒の影響

酒はそれぞれの国や地域の文化とともにつくられ、それぞれの国や地域特有の儀式や祭礼の文化と大きく関連してきました。主成分はエチルアルコールで胃や腸で吸収され血液中に入り全身を巡ります。主に肝臓で酵素の働きで水と二酸化炭素に分解されますが、酵素の働きには個人差があり、そのため酔い方に差がでてきます。

(1) アルコールの主な健康影響

急性影響として、酩酊、判断力の低下、運動能力の低下、急性アルコール中毒（一気飲みなどで死亡することもあります）、慢性影響として、身体の障害、家庭、社会の問題、アルコール依存症などがおきています。

(2) 社会的影响

飲酒による害は家庭内暴力、離婚、企業内トラブルなど周囲の人を巻き込み問題をおこします。女性・妊婦では女性ホルモンの影響で酩酊しやすく、短期間でアルコール依存症になり肝硬変をおこし易く、

妊娠中に酒をのむと奇形の赤ちゃんが生まれる危険性が高まるともいわれています。

青少年では脳や生殖器などが発育発達段階にあるので、アルコールの影響を受け易く、脳の萎縮や性ホルモンを抑制して生理不順や老化現象を早めることもあります。また交通事故の $\frac{1}{4}$ 、殺人・放火の $\frac{1}{3}$ は飲酒が関係していて社会的にも影響を及ぼしています。

3. 薬物乱用の影響

薬物とは主に医療の治療目的で使用される化学物質をいいますが、ここで問題にする薬物は主に精神に対する作用があり、気分や感覚を変えることを目的に使われる化学物質を精神作用薬物といいます。使用を続けると健康を損なったり、薬物依存の状態をおこす化学物質を依存性薬物といいます。

(1) 薬物乱用による健康影響

それぞれの薬物によって健康影響は異なりますが、急性影響、薬物探索行動（精神依存の表現型）禁断症状（身体依存の表現型）、慢性中毒による身体的影響、慢性中毒による精神的影響があります。

薬物の乱用は続けることにより進行し、より強力な薬物を求めるようになります。また複数の薬物を併用して乱用する場合もあり、健康影響はさらに深刻化します。

(2) 薬物乱用と事故・エイズ

依存性薬物の乱用者では、精神依存による薬物探索行動や慢性中毒による精神的影響がおこり、各種犯罪や交通事故などの原因となります。また、静脈注射などの際に注射器の共用による薬物の乱用は、エイズの原因ウイルスであるHIVの主要な感染経路の一つになっています。青少年は精神的、身体的、社会的に発育発達の過程にあり、薬物に対する感受性が高いので、薬物乱用の影響は多岐にわたり、使用者個人の精神と身体の発育や発達を阻害し、社会への適応能力を妨げます。また非行や暴力などの問題とも密接に関連しています。

安易な考え方や無責任な行動によって、多くの薬物乱用が増加しています。薬物乱用の拡大は乱用者本人のみならず、社会にも多くの影響を及ぼします。

（文責 編集委員 杉下 順一郎）

Q&A -学校保健活性化のために-

Q 「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導の手引」が改訂されました。その背景等について説明して下さい。

A 喫煙・薬物乱用防止指導研究委員会委員 原田幸男

上記の手引きは昭和62年に中学校、63年に高等学校が発行されました。そして、平成7年中学校編、平成8年高等学校編が改訂版の形で発行されました。この間、臨教審や教育課程審議会の答申を受けて、学習指導要領が全面的に改訂されました。中学校では平成5年度から、高等学校では平成6年度から学年進行で進められるようになりました。

このような教育環境の変化をあげることができます。WHOは「たばこに関する行動計画」を決議し、加盟国がたばこ対策を策定するよう求めました。(平成元年) わが国でも平成7年「たばこ行動計画検討会報告書」が出されました。飲酒については、アルコール関連問題国際専門家会議におけるWHO事務総長の基調講演の中で、「依存性の薬物の中でもアルコールは乱用される頻度の最も高いものの一つであり、健康上そして社会上非常に多くの問題の原因となっている」と述べました。薬物乱用問題について、国連では1991~2000年を「国連麻薬乱用撲滅の10年」として、毎年6月26日を「国連麻薬乱用撲滅デー」と定め取り組んでいます。このような国際社会での取り組みの変化もあげられます。一方、わが国の青少年の現状は、喫煙者・飲酒者の増加と、従来の有機溶剤乱用中心から、大麻・覚せい剤・コカイン等多様化傾向が問題となっています。こうした問題は、青少年を取り巻く生活環境の変化などがあげられます。

これらのことを踏まえ、文部省から青少年の大麻等乱用防止について、喫煙防止教育等の推進について(通知)が出され、教育委員会、学校等の関係機関に対して周知徹底を図っているところであります。このようなことからも、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育は、今日の重要な健康問題や社会問題であり教育課題です。これらの課題解決には学校教育全体を通して指導することが必要です。

手引の内容は中学校、高等学校もほぼ同じです。① 指導の意義と必要性、② 健康と社会に及ぼす影響、③ 指導の目標・内容、④ 指導の機会と進め方、⑤ 指導の計画及び展開例です。ただし高等学校では、② 健康と社会に及ぼす影響を、② 健康への影響と、③ 喫煙・飲酒・薬物乱用と社会とに分け、③ は社会的影響(引き起こす問題)、行動に影響する社会的要因(マスメディア、周囲の人々、販売方法、法律・社会的規制の動き)、行動にかかわる社会経済的問題(たばこ・酒と税、乱用による社会的損失)に言及しました。この手引をもとに、活用者自身が創意工夫して、大きな成果を挙げられますことを期待致します。

虎の門(35)

禁 煙 教 育

昭和39年に米国公衆衛生総監諮問委員会がたばこの健康に及ぼす報告書を発表した。その後、昭和45年にWHOの総会でたばこの害について決議が行われ、以後毎年のように健康被害についての決議や提言がなされている。

わが国でも昭和62年に厚生省が「喫煙と健康問題に関する報告書」を発表した。その後、禁煙運動が

行われているが、わが国の喫煙率は先進国の中でトップで、とくに若年層に喫煙者が多い。

たばこの害は喫煙者はもとより、傍でたばこの煙を吸わされる受動喫煙者の害も多い。昨年、厚生省が発表した「たばこ行動計画」では、防煙、分煙、禁煙サポート等の具体的な対策の推進を提言している。

教育は最高のワクチン、といわれるよう子供たちから「たばこと健康」についての知識を啓発しておくことは一番効果がある。また、たばこを吸う教職員は子どもから見えるところでの喫煙は慎んでもらいたい。

(編集委員 杉浦 稔)

北から南から**岩手県学校保健会のすすめ方**

岩手県学校保健会事務局

岩手県学校保健会は、各市町村保健会(59市町村)と高等学校保健会の60の保健会の組織で構成され、事務局を岩手県教育委員会保健体育課に置いている。

岩手県学校保健会はこれまで、子供達の健康を守るため、年1回の定期健康診断の完全実施を目標に、耳鼻科医・眼科医の不在地域には、県医師会の協力をいただき学校保健会からの補助による「専門医検診」事業をはじめ、健康教育の推進のため、学校保健・安全・給食研究大会の開催により、多くの関係者との意見交換をはじめ、課題について、専門的な立場からの提言をいただく講演を開催している。

その他、健康教育関係の東北・全国大会への派遣補助等を実施している。

現在、これまでの事業とその運営方法や会費等について、社会の変化により各市町村保健会との係わりから、より効果的なものとするため見直しをかける必要性が出ている。

本年度の評議員会議では、これらを中心とした討議をし、保健会の更なる発展へと結びつけたいものと考えているところである。

本県は広大な面積を持ち、交通の便をとって見ても不便さを強いられている地域もあり、評議員会議の開催においても時間の制約で何度も会議が困難であることから1度の会合で効果的な討議をと願っている。

60の各保健会においても、会長を中心に、こども達の生涯にわたる健康づくりの基礎となることを基本に、地域性も考慮した特徴ある健康教育の一端を担うため関係者の努力がなされている。

岩手県学校保健会は、心身ともに健康な「岩手っ子」の育成をめざしてがんばりたいと考えている。

大阪府学校保健会の活動

大阪府学校保健会事務局

府内37地区の各都市学校保健会、府立高等学校保健会、私立学校保健会で構成されている大阪府学校保健会は、府教育委員会事務局保健体育課内に事務局を置き、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健主事、養護教諭の五部会にわかれ、府内の学校保健の振興を図り、学校教育の円滑な実施に寄与することを目的として、下記の事業を中心に様々な事業を取り組んでいます。

1. 研修会等の実施

(1) 大阪府保健主事・養護教諭夏期研修会

時期 7月上旬

対象 保健主事、養護教諭、その他学校保健関係者（保主・養教中心）

内容 学校三師による学校保健の今日的課題に関する講演等、保健主事・養護教諭による学校保健に関する研究発表等

(2) 大阪府学校保健研究大会

時期 1月中旬

対象 学校保健関係者

内容 午前中に小・中・高等学校の児童・生徒による学校保健に関する研究発表、午後に特別講演

(3) 大阪府学校医、学校歯科医、学校薬剤師研修会

時期 2月中旬

対象 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、その他学校保健関係者（学校三師中心）

内容 学校保健の専門的事項についての各部会からの提言と特別講演

2. 全国大会等への参加

全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会、学校環境衛生研究協議会等毎年全国各地で開催される学校保健に関する各種の研修会等に積極的に参加し、資質の向上に努めている。

4. 平成8年度予定されている特別事業

(1) 大阪府学校保健会創設45周年記念式典

(2) 第37回近畿学校保健主事研究協議大会

(3) 近畿ブロック養護教諭実技講習会

(4) 養護教諭部会創設50周年式典

日本学校保健会だより

村瀬会長 勲一等瑞宝章に輝く



4月29日に発表された春の叙勲で、本会の村瀬敏郎会長は勲一等瑞宝章を受賞された。村瀬会長は昭和59年4月日本医師会常任理事新任に伴い本会の副会長に就任、昭和62年2月東前会長の死去後、会長の職務を代行、昭和63年5月会長に就任、現在に至る。また、

昭和63年4月日本医師会副会長、平成4年4月会長に就任、本年3月退任された。

今回、双方の会長、政府の各種審議会委員などのご功績による叙勲で、本会にとって喜ばしい慶事である。

会長の主な略歴は、昭和21年慶應義塾大学医学部卒業、渋谷区にて医院開設、渋谷区医師会理事、副会長、予防接種センター所長、会長、顧問。東京都医師会理事を経て、日本医師会常任理事、副会長、会長を歴任、現在顧問。74歳。

平成8年度「学校保健用品」推薦一覧表

22社 39品目

平成8年4月1日～9年3月31日

No.	品 目	摘 要	会 社 名
図書	1 養護教諭－毎日の執務とその工夫－	養護教諭の実務参考図書	第一法規出版(株)
	1 カワイ肝油ドロップ	保健栄養剤	河合製薬(株)
	2 ブール用殺菌消毒剤「ハイライト(R)」	ブール用及び足腰洗い槽用殺菌消毒剤	日産化学工業(株)
	3 日曹ハイクロン	ブール水及び飲料水の殺菌消毒	日本曹達(株)
	4 医薬品「ブール用バイゲンラックス」	ブール用水殺菌剤	(株)カズサ
	5 アルボース石鹼液	手指の殺菌、消毒、清潔	(株)アルボース
	6 シャボネット石鹼液	手指の殺菌消毒、洗浄	サラヤ(株)
	7 こどもサンテ	目の疲れ、眼病予防、結膜充血、かゆみ等	参天製薬(株)
	8 ネフロスティックスL	尿検査用試験紙	三共(株)
	9 トヨクローン-G III	ブール向け殺菌、消毒剤	東ソー(株)
	10 トヨクローン-H	ブール向け殺菌、消毒剤	東ソー(株)
	11 ネオクロール・ニューS	ブール用殺菌消毒剤	四国化成工業(株)
	12 イソジンうがい薬	口腔内、のどの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去	明治製薬(株)
	13 速乾性手指消毒剤ヒビスコールS	手指の殺菌消毒	サラヤ(株)
薬品	1 コロロ自動うがい器	自動うがい器	サラヤ(株)
	2 ライオンこどもハブラシ	ハブラシ(低・高学年)	ライオン(株)
	3 携帯用酸素吸入器 O ₂ パック	呼吸器困難時の応急用	ミドリ安全(株)
	4 映画「みんなの健康」	水泳ブール管理の映画	日産化学工業(株)
	5 サラヤ自動手指消毒器	自動手指消毒器	サラヤ(株)
	6 JES(呼吸・吸圧) シューズ	上ばき・体育馆用	日本教育シユーズ協議会
	7 蘇生法教育人体モデル JAMY II	心肺蘇生法実習・訓練用	(株)ヤガミ
	8 370 視力検査器 YST-2	視力検査ABCD区分によるスクリーニング検査	(株)ヤガミ
	9 デジタル粉塵計 P-5型	空気環境における浮遊粉塵の測定	柴田科学器械工業(株)
	10 残留塩素測定器 OT法	飲料水、水泳ブール管理の遊離残留塩素の測定	柴田科学器械工業(株)
	11 風速・温湿度計	気流、温度、相対湿度の検査	日本カノマックス(株)
	12 デジタル粉じん計	教室等の空気清浄度の検査	日本カノマックス(株)
	13 微風速計 ウィンドボイ ISA-67型	教室等の空気環境における気流の測定	柴田科学器械工業(株)
器具	14 ABCD 視力検査器 YST-7	視力検査ABCD区分によるスクリーニング検査	(株)ヤガミ
	15 温湿度データロガー TL-2	温度、相対湿度測定記録	(株)ジェイエムエス
	16 BLDG DOCTOR	室内環境総合測定器(ロガーシステム)	(株)ジェイエムエス
	17 空気環境測定器 YZ-157	教室内空気環境測定器	(株)ヤザキエス・アール・エム
	1 養護教諭－知っておきたい保健と教育のキーワード(仮称)	実務参考図書	第一法規出版(株)
新規	2 パルクリーンスペース MKS-SP40A	粉塵除去(分煙対策商品)	ミドリ安全(株)
	3 パルクリーンテーブル MKS-TL30C	粉塵除去(分煙対策商品)	ミドリ安全(株)
	4 パルクリーンカウンター MKS-CO15C	粉塵除去(分煙対策商品)	ミドリ安全(株)
	5 ブール用殺菌消毒剤「ペースサン」	ブール用、足腰洗濯用殺菌消毒剤	多木化学(株)
	6 セーフティホワイト	運動場用ライン粉	多木化学(株)
	7 マルチレコーダ	熱風保管庫用温度管理装置	(株)ヤザキエス・アール・エム
	8 アクアチェック5	ブール水質検査用試験紙	バイエル・三共(株)

「学校保健募金」協賛者ご芳名 (No. 11)

(記載順は受付順:平成7年7月28日~8月17日分)

子子男郎彦行輔工治隆一子繁晴士彦一吾子顯太彥央夫正幸幸輝喜博雅美雄彰 孝子吉樹光子憲子弓彥夫工美久弓介介子一恵子秀安夫彦子彥路子子久子 子之安鴻
以ミ四郎彦行輔工治隆一子繁晴士彦一吾子顯太彥央夫正幸幸輝喜博雅美雄彰 孝子吉樹光子憲子弓彥夫工美久弓介介子一恵子秀安夫彦子彥路子子久子 子之安鴻
恵ス通慶和信伸シ賢 研章勝充泰正良周嘉 隆正 正義貴昌茂末佳照明通裕 清陽定光雅克和淳美真靖幸ヨ由家真七康純福光伸定雅喜勝裕昭一淳久昌洋 潤知
田田田島橋橋本先中利 井野原村山 川川瀬間岡甘甘口口松田田武本本田鞍柳松部部野丸丸見島本原田原田田間岡藤田代口村村山 藤山山司川永川吉田江上
鳴末園高高高竹田田玉長土仲中中野濱早早平広福松美溝溝本守森安山山和・青赤阿阿飯石石勝川岸久栗栗坂坂舌島首園田田谷中中長浜堀松水水門森安・龜有磯井

子之一也二人義子彦雄彦守剛喜兄正仁二郎肇 世子子人子美子子男郎 和淳子一子子之実江子子仁馨子雄博 子美樹成江二彥義 三博彦郎臣子勝子文吉治美男俊和
知美謙博正浩清正茂一文泰 広幸光 賢徹 静芳雅直好益夫京武純 功 義誠け淑昌 孝綾敦薰 明繼俊上明文秀道怜憲勝鶴 頌 雅謙昭睦信繁泰昭敬守九秀文
山谷谷杉淵村榎達野浦田崎性 田部脇永崎 煙倉好 野尾留村水山 戸井元 都熊熊形 田部本石尾村中広島永野井前本田来延元中永邊塚澤吉津丸上田神里谷場崎武 武本
大丹神上三吉大安泰三原岩土杉内安山松山森・名秋秦芳堀鶴宮白小秦・猪猪尾奥小木坂白中中烟羽福增由横・有稻加末伸寺安渡・合秋石一井植大大大神高坂

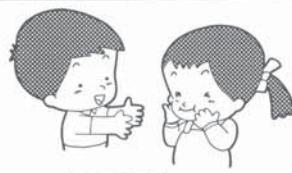
子子典子友子江達巖榮仁美 利香子治明子ほノ子造子俊弘弘榮久仁人之昇崇策利治 藏弘一美二夫二子一泰德史郎子夫夫喜憲治勉エ士二男子茂史勉子晃人美子子
涼洋豊法勝工喜秀 昭真秀 美雅昌邦みヒ寿敬静安三光尚光俊潤孝尚 健泰寛 啓光伸照謙康成纏秀光義尚孝寿敦春美正 フ兼隆順 敬祐擁正里公英
渡原迫畠野寺山木屋下浦尻松井本次橋本屋田坪野藤口崎石重田山富田上本本山木部宮幡尾口野水本原宗岩川部本戸尾本田野丸本原原中部園宗園原本島本村田賀性
馬小船池小王諫正岩竹松田・松寺矢高岡守武黒波佐谷岩大森吉平百石井岡川高三小仁・松右上深岸梶末白堀安坂鳴松藤富小秋藤水宮田阿脇林末脇梶海中岡吉福古土
實助郎久代 明子代治江輔子子子一宏子郎代吾亮一夫典一ち信功子子行卓薰子実享昌子子幸男夫子子江士徳美良子継子江苗子子男子子敏重三子宏子子子美子頼美
敬司佳次 秀清幾忠田大ヨ教信院 寿利世英直堅健孝耕さ一 恵加忠 文 晃久惠錦邦義敬綾陽す光保照一倭雅捷道早教妙増隆和明尚敬照哲孝恭美正信 清
田保間廣永倉石井永村野石瀬野本川原原田本野田妻地松渡岡田本田村間口伯永 田本 渡尻場野田岡田石山田賀藤脇上野宮仁井丸貫富司野部松 丸本 尾部永追
吉久本末松・白形末中岡大牧星岡早中中小松小角甲山重馬山池安松石作谷佐富畠烟松岡畠馬田大小角市寺白柴碑小伊近木麻川高今増千目稱庄春安若東千松東高安德船
浩恵郎ね已美武徳洋徳三美博修子人文子樹宏義憲文治務繁光剛子 鄉幸雄一治雄子子子子広子二幸子義史登夫生保樹子郎男 子貢治哉子み子昭子博一子信功子郎祐
信理英あ克由 高 光捷恵俊 孝典昌郁和 照義一健 浩 賀間秀俊達裕幹喜尚雅寿正善修範恵正昌豐昭秀 重純撤虎 み 良俊妙ま典義恵正真時久 香賢嘉
池口藤本藤相賀川田上 尾鳴田山山本本三塚山原藤本山崎崎 賀倍井田田松山井道間村戸井崎原田村野井津川 谷崎水司原切 島島藤谷野寫下橋河江間木田保
蒲河清釘工與古小坂田鶴中中西西西西橋橋一平平前松松松宮宮森・安石石石片金川菊木瀬園高鶴寺中波福藤古森森保山吉・篠押林江江齋道大大木小石向本高藤久
夫平子孝記一幸矩子子惠士之 子章一一殖博啓弘恵弘子博一一紀平枝良男子博健子昭 幸平誠司五德也人 治夫男明益光 子子重郎生利雄子幸之隆 治也穂子
千正照 光英良光い裕康克純後智祐吉英 俊訓泰 智忠陽義末勇久博公節明 由武 德陸 隆十英達正 泰庸辰 光茂猪邦洋福一一和辰博儀真正門薬剤師会員
山谷谷田子間隈崎田上中廣女出上子保野賀本本田川崎菴中島田島部田厨原司村崎辺羽島村賀田尾府松井野石園尾 三川賀賀岐康下 島輪水砂田川学校田
中八八浜星本松松宮牟村山吉・岩江金久桑古坂坂柴下城高田中富中服演御宮門吉山渡・江奥古籠長別吉吉・内小立中長原・古古志島竹辻中蓮松三卒・柳・安石石斎
斗文彰子男ぎ一子視裕里一子郎雄美司次幸 人枝司子郎郎博 雄信策溥溥男之 男敬範雄雄次子工大秀生子治子子治克子徳美子仁男子次敏喜健順子枝一明成
泰正豊公育み懃賢公裕 恒美恭尚哲明榮憲和 芳繁誠文龍三正 常武健和育太ふ 米輝和宗正良健孝卜知 明須芳美津佐 久直順 和
下札田田村鍋岡山 倉島野野米賀良山川 路木尾井藤井井岡倉鳴屋鳴位位沢父留木橋村上鳴野野内本黒藏島浪村 田田良良賀櫻寺森藤井井本松中中 田井園野
竹時戸戸初真本本森米・上内加古古土藤古堀横・浅石石加武藤松・小閑手平平松養・青石一井牛内内大岡太大川川河岸久倉高高古小小後酒坂坂高田田辻豈中中中

敏男浩裕志穂彦雄義雄郎子之久夫明之康子枝夫恵子行行宏治学邦子司夫廣人秋宣之行子子夫子子代夫一明二郎子嗣靖夫昭彦務之二子子繁次男治一次美志重彰ス人
 和和武 昌 克和博靜榮惠康弘征高宏 恵奈英芳ル和治卓幸 恵悅恵悅和文千慶弘勝啓英朝文洋郁辰俊茂五祥雅 洋哲博恒 利隆卓和光 陽一亨功力里孝治 ヤ公
 庭本田上村木田橋木浜野 倉島部崎野倉谷藤井藤藤田原本木石田田橋原口川田 口口部井田岡浦浦上 上黒崎田崎上重地部山寺井藤山谷中木黒山村地野易坂地藤
 梅根岡川齊桜高並西古堀赤飯磯岩上大神工坂佐佐澤澤菅鈴鈴瀬曾高高竹谷中鍋糖野樋廣藤星増松三三南村目山吉岩井金菊日高小酒佐下閑田松目愛河菊中中真宮佐
 豊正二男司三三夫郎郎清昭義勝司博史恵文正覚美美子平吾男司光敏樹繁昇潮子博雄子征彥聖夫幸玲介充博也保司雄美崇也久繁子和和苗吉成義穂枝男大夫雄史夫保
 忠俊秀裕俊尚昭嘉定 佳正正英俊和幸裕 孝房銳子洋省一雄俊英美 千純一幸育武克 道和朱裕俊仁徹志 和祐 憎隆 涼広広早一良忠眞初昌 隆経弘
 上保東林貝橋村岡本野田井浦岡岡田追山出昔山江谷山元木里逢井嵐内野上谷塚櫻田山重崎部保山野木谷江花國田崎野井井木子山原原茂上木馬田田辺 谷江口良田
 川久古小真高田中法橋平前松三安安吉大奥上小杉長長杉池三浅安新五池字江大大大小金兼木日久高菅鈴関竹立為長野波平藤藤増松松丸村村門安矢渡堀網氏出奈和
 良司吉充男江雄子守道薰也隆勲子彦六彦雄子弘宏之季夫昭子機博司徹哉一明弘己江修生子二健勲雄治郎恵治子子大之修聰淳司子裕子彦賀宏紀香秀人朗明吉夫秀
 知啓廣 幸幸優 德信啓 世幸誠豊安由尚文德真貴正悦正 恒 勝哲伸雄寛安克俊 道佳昭泰 幸昭善 昭悅満充裕 秀由 律俊和昌幸香健清純清隆一和
 古田川沼 井田上本根川田戸市市藤下田田藤下沢保崎田田山島寺出原藤沢安川谷藤藤塚藤橋橋間田梅 野野東川 原井川川本田田田沢野柳谷 原部立神村藤上
 育武中長林藤松村杉関西森宇北北安岩要網伊岩内大大太太大岡小貝梶加金金北櫛齊佐定須高高高千東畠浜浜坂平堀堀三宮宮本森山山横横米坂高西堀米渡足石石加川
 郎嘉行シ美一守郎平志美美郎美郎棟子夫子央一子尚勝賢紀一一子吾茂子久子み士光範昇明美己修治行弘洋宣寛彦生満一則夫一之進裕裕行章博院志夫一史弘也智一郎子
 吉一雅ト裕俊 哲昌高浩清喜好太壯奈和道篤光昭俊英 昌慎秀苗羊 淑盛民あ尊正芳 千雅克 宣知 丈 敏拓昭謙隆彰順教 正茂俊雅光赤広純恭匡久徳 喜美
 川島野屋屋江江本 場尾原田野田田谷野尾時時田川原森辺波平木田間川木村居川関藤藤田水戸水輪 烏村村田 多間瀬本島谷形根本田井日上藤 本田島保木
 関高立土直直橋林原馬平藤古星本前松松三村目山吉吉米渡伊大茶藤本相青一大小小加齊島清瀬清高辻川田中西林福本牧松水三山山山由吉栗糸池伊表柿金白新鈴
 子子守子二実茲郎美司樹文苗穂子幸夫子一樹雄司工裕子明司子代子史昭子子子子里子一文良寛幸二江子子仁龍絵隆志彥明一子啓吾智章枝子里治穂彦子久久美志夫世
 智修 登謙明秀伊德真尚克早 通博道美義元峰昌キ雅あ園孝晃啓武博久玲光紀如有僚有正則征美篤尚万茂伸 理良喜昌輝誠聖靖祥政 夏貴万榮慶克徳邦克友哲典英
 見木木谷川間田木木田島根中間畑村崎崎沼下山田沢野塩子下谷藤田藤橋山村沢野根田柳田野田倉田木所木内井上戸野津島田所森庭崎島鳴田棒山地下下木木藤藤田保
 磯大大佐柴鈴竹武野山田谷中橋橋日宮横吉江荻小金木小近郷後高寺中半星閑山青飯上太柏島鈴岡高竹筒見瀬高早吉鎌田石大岡岡大小櫛神菊木木柳佐佐後作新
 範夫子穆憲典一子子子江男正明子嗣子夫一 会人江秀孝静彦博翼子直之徹治二子一宏宏子徳郎郎薰孝尚爾子二郎子悟子信稔之代幸子雅司彰み美幸勇郎夫保一幸
 輝俊子恵和ツ奈子重和道師雅政豊良龍勝勝一文敬知 申信幸伸彰俊洋達道一清 英節賢公美 信正 祐多弘洋三博宣ひ聖義 侯敏健利
 崎賀原武我島清主村山志田井井井部田田 海学校山田子谷島藤藤城木藤木田島中原原洋 谷藤屋川谷田木 山澤村田橋地村田辺口手間富橋澤城野山辺山谷
 岩大要清高鶴手友長中西拌八福松三服保和 北 青上金狩小近後西佐佐鈴砂高田田東橋狩伊古細松松三森森有今上大加菊木坂田田谷玉鉢納石有水矢横渡秋網五磯

平成 8 年 6 月 1 日

育ちざかりのひと粒!

目・歯・骨を大切に……



ゼリー状ドロップ剤

カワイ肝油ドロップ



河合製薬株式会社

東京都中野区中野6-3-5

洗うと同時に殺菌・消毒

シャボネット[®]石鹼液ユム

お問い合わせは サラヤ株式会社 06(797)2525
東京サラヤ株式会社 03(3472)1521

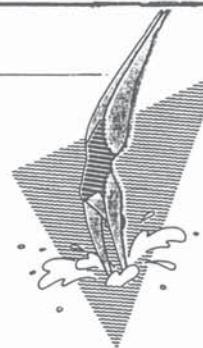


プール用殺菌・消毒剤

ネオクロール

↔四国化成工業株式会社

東京本社 大阪支店 福岡営業所 名古屋営業所
0472(96)8181 06(251)4111 092(431)4111 052(705)0111



- 低学年用(6才~9才)
- 高学年用(9才~12才)
- PCクリニカ ライオンハブラシ
乳歯列期用 2
- PCクリニカ ライオンハブラシ
生えかわり用 3

いつも暮らしの中に
LION



ライオン
こども
ハブラシ



学童の集団検尿に、
エームス尿検査試験紙。

エームス尿検査試験紙

ネフロスティックス[®]-L

体外診断用医薬品

ames

バイエル・三共株式会社
東京都中央区築地6丁目19番20号

販売元:
三共株式会社
東京都中央区日本橋牛込3丁目5番1号 〒103-0052
JU1694-S